



2018.6 VOL.3

編集/社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81
理事長 樋渡 輝子
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322
Mail office@popolo.or.jp
HP <http://www.popolo.or.jp>

な はな
『菜の花』

なのか スタート



新設女子グループホーム「なのか」が完成し、5月28日大忙しの引越しも終えて新居での生活が始まっています。

P1表紙(なのか)、P2生活介護里の風、P3自立訓練まなび舎ぼぼろ、P4放課後等デイサービスどれみ・かのん・タクト、P5託児所バンビ、P6後援会だより、P7後援会だより、P8 グループホームGreenHouse、P9就労継続支援B型ラポーロ、P10 ベストショット PART2、P11車両贈呈式、P12入浴用リフト・編集後記

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

せいかつかいごじぎょう さと かぜ
生活介護事業 里の風

生活支援事業部では通所されるメンバーの芳々が、より楽しみながら満足の行く日々を送って頂けるよう「活動」「心体のケア」「余暇」のさらなる充実を図り、今後も変わらず一人一人としっかりと向き合い支援させて頂きたいと考えています。

かつどう
～活動～

今年度より新たな取り組みとして「園芸」を始めました。草抜きや土壌の整備に始まり、現在、向日葵やカモミールを育てています。毎日の水やりの申斐もあり、ようやく芽が出てきた所です。今後は様々な花や野菜等の栽培も予定しています。育成には手間も掛かりますが利用者の芳々に、花が咲いた時の嬉しさや野菜が実る喜びを肌で感じて頂く事でそれが一つの楽しみや潤いになればと考えています。



えんげき
演劇



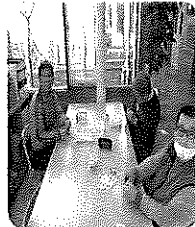
そうさく
創作



えんげい
園芸



ポポロ Musica

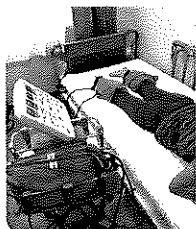


けいさぎょう
軽作業

*「ポポロムジカ」の表記を「ポポロ Musica」と変更させていただきます。

理由としては、より音楽らしさを表現出来るよう少しおしゃれなイメージで変更いたしました。

しんたい
～心体ケア～



ポポトレ

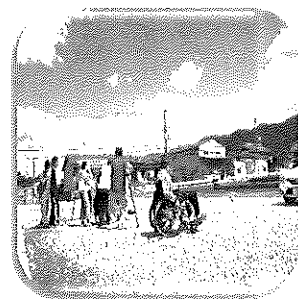
生活の中で、日々の疲れや身体機能等に配慮し、適度な休息を取り入れながら過ごして頂いています。その中でも今年度よりポポトレの活動を中心に「医療用ホットパック」の導入を開始しました。「ホットパック」は「温熱療法」の一つであり、患部の痛みや、筋緊張の緩和、リラクゼーション等に効果をもたらします。これにより、休息時間がより効率的且つ有意義なものとなりました。



～レクリエーション～

「余暇活動」として土曜日及び、祝日の開所日を中心にレクリエーションを開催しています。休日に利用される芳々に「来て良かった」「楽しかった」と感じて頂けるよう、利用者の芳々の希望を聞きながら、今後も企画していきたいです。

7月より土曜日の開所日も第2・第4だけでなく第3も開所することになりました。

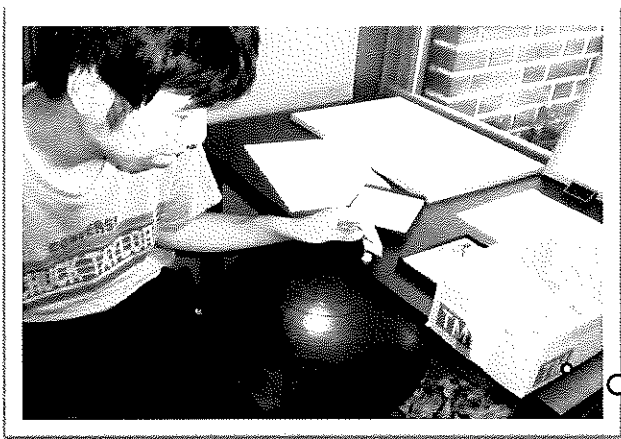
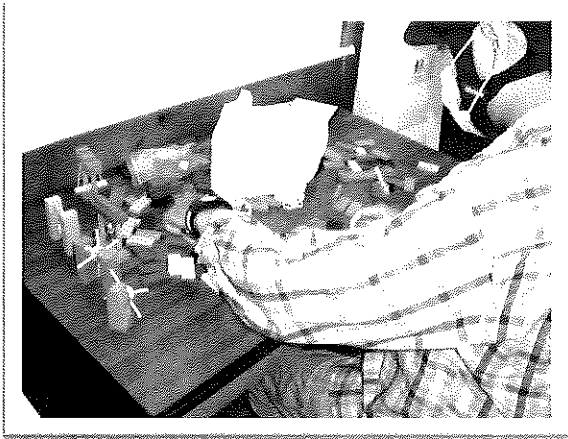


【就 労 支 援 事 業 部】

じりつくれんじぎょう
自立訓練事業 まなび舎ぽぽろ

前回のポポロ通信では、枚岡公園でのウォーキングやキャッチボール等の運動プログラムをご紹介させていただきました。今回はまなび舎内で行なっている個別プログラム及び就労プログラムについてご紹介します。

これは個別プログラムとして、ドミノに取り組んでもらっている写真です。遊びを通して集中力を鍛えることができ、初めはなかなか続けられなかった利用者さんも、今では楽しみながらドミノに取り組んでいます。一生懸命作ったものが崩れてしまうと、苛立ちや悲しみがこみ上げてくるものですが、あきらめずに作り直すことができます。



就労プログラムでは、軽作業を取り入れています。頑張って仕事を終えた後は、自分の好きなことをする時間♪パソコンをしたり、散歩をしたりと利用者さんによって様々です。頑張った後に自分の好きなことができると、仕事のモチベーションも上がりますね☆

お仕事頑張った後は・・・

パソコンタイム♪



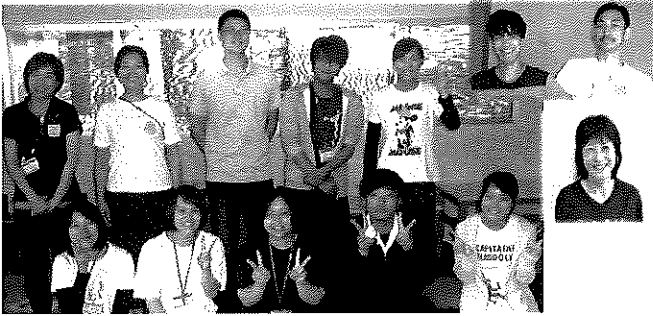
みんなさんぽ
皆でお散歩♪



【児童発達支援事業部】

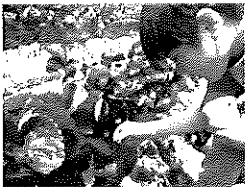
放課後等デイサービス事業 どれみ・かのん・タクト

★職員紹介★

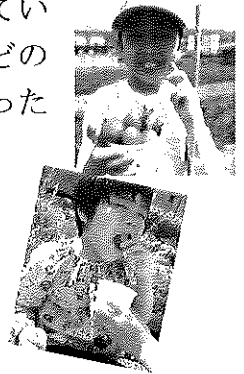


児童部には新しい職員も入り、今年度もますます一致団結して支援をしていきます！！

★いちご狩り★



GWに里の風の畑にて、いちご狩りを行いました。良い天気... GWに里の風の畑にて、いちご狩りを行いました。良い天気に恵まれた中でいちご狩りを行う事が出来ました。初めていちご狩りをした子もいて、どのように作られているか、どのように摘みとるのかを学ぶことができました。また、洗ったり、ヘタを取ることも先生の見本を見て、上手にできていました。取ったいちごは畑でシートをひいて食べたり、答筆業所へ持ち帰って食べたりしました。甘酸っぱいいちごを頬張り、ほっぺたを丸く膨らませながら、「美味しい！」と可愛い表情をたくさん見せてくれました！



★保護者交流会(BBQ)★



5月19日(土)天気も晴れて無事に保護者交流会(親子BBQ)を実施することができました！ BBQで保護者の方同士の交流を深めてもらうために、レクリエーションをしたり、テーブルごとでお肉や焼きそばを焼いてもらいました。楽しそうに話をされている姿やグループで協力があう姿を見て、私たちも嬉しくなりました。レクリエーションでは“ジャンケン列車”や“指令探しゲーム”をし、大人から子どもまで楽しむことができました。今後も保護者交流会を実施していきたいと思っております！



★発達障がいに関する学習会★

どなたでも自由に参加できます。

《日時》平成30年7月19日(木) 19時～
平成30年8月23日(木) 19時～

講義「義務化された支援計画の作成方法や諸関係との連携」
事例「自閉スペクトラム症の中学1年女子

自立に向けての支援を考える

《場所》八尾プリズムホール4階研修室

《費用》参加費無料・資料代500円

《主催》発達障がいの会・八尾/社会福祉法人ポポロの会

《お問い合わせ》社会福祉法人ポポロの会

里の風 TEL 072-940-3321

※申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

【企業主導型保育事業】

たくじしょ
託児所バンビ

◎いちご狩り◎



GWにイチゴ狩りに出かけました。天候にも恵まれ、畑に行く途中にでも、お花や草花に興味を持って《小さな道草》をすることもできました。

畑に着くと大きく育った真っ赤なイチゴがたくさんあり、子どもたちは「うあ〜、すご〜い！」と大興奮。1人ずつ先生と手をつなぎ、お水を入れたコップを持ってイチゴ狩りを始めました。「イチゴがとれたよ〜！」と大きな声で教えてくれる子もいました。採ったイチゴはお水できれいに洗い、大きなお口を開けてパクリ。「あま〜い」と夢中になってたくさん食べました。



「ママに持って帰る〜」と言って、お母さんの分もたくさん採り、持って帰りました。普段はスーパーの売り場でしか見ることができないイチゴですが、畑で作られていることを知り、また自分で採って食べる経験はとても貴重でした。



しょくいんしょうかい
職員紹介

バンビも今年で2年目を迎えます。3月には、初めての『卒園式』を行うことができました。卒園をしてもバンビに遊びにきて、元気な顔を見せて欲しいです。

また、今年度は、【保育所保育指針】の改定が行われました。改定の内容を熟知して、個々の子どもたちの能力が十分に発揮できるような取り組みを行っています。おめでとうございます。長谷 園長より



そつえんしき
卒園式

◎歯科検診◎

『6月4日』は虫歯予防デーです。それに先立って5月21日(月)に歯科検診を行いました。検診は3回目になります。最初は泣いていた子どもも、慣れた様子で歯科医師の中澤先生に大きなお口を開けて、診てもらうことができました。先生からは、「みんな上手に歯磨きができています」というお話を伺うことができました。



《後援会だより》

2017年度後援会報告

① 後援会会員数 (2018年3月31日時点) 個人会員 88名/団体会員 3団体

② 活動報告 (資金等支援)

グループホームの土地取得等手続きにかかる経費、新グループホーム創設にかかる経費、里の風の業務用エアコンや業務用冷蔵庫などの老朽化に伴う入れ替え、里の風浴場への介護用リフトの導入 など

③ 2018年度後援会活動計画について

(1) 後援会総会を行う

原則年1回、活動報告及び決算報告の総会を行う。その他随時開催。

(2) ポポロの会の事業に対して資金援助を行う

会費収入等250万円、ポポロの会への寄付100万円を目標とする。

(3) ポポロの会が中長期事業計画として計画している施設設備等の補修・増改築及び創設に対して資金面で協力する

施設の老朽化に伴う修理や補修、グループホームの新設、放課後等デイサービスの施設等の計画、数年の間に莫大な自己資金が必要になります。その資金計画に寄与するため会員数を増強させる。

(4) 後援会を通じて組織強化と相互扶助を目指して会員拡大に努める

ご家族のご理解さらに地域の方や福祉・教育関係者等へ働きかけ会員の継続、増加を図り、ポポロの会ご利用者関係者の未加入0(ゼロ)を目指します。

(5) 後援会広報活動を積極的に行う

後援会だよりの発行、ホームページ等での広報活動、地域へのイベントに参加しポポロの会の取り組みを紹介するとともに、後援会の活動への理解と協力の呼びかけを積極的に行う。

☆2017年度は、たくさんの方々にご協力・ご支援いただく事ができました。誠にありがとうございました。「ポポロの会後援会会員」の皆様におかれましては、2018年度も変わらぬご支援のほど、よろしくお願いいたします。

また、新規ご加入の方も随時お待ちしておりますので、ご協力の程お願い申し上げます。

1、年会費

①個人会員 年会費 一口2,500円 ②団体会員 年会費 一口10,000円

※複数口の会費についても拝受させていただきます。

2、年会費の支払方法 ※手数料は不要です。

ゆうちょ銀行 口座番号 00900-0-309215 口座名義 社会福祉法人ポポロの会 後援会

※同封しております指定の振込用紙にてお支払いいただきますようお願いいたします。

《後援会だより》

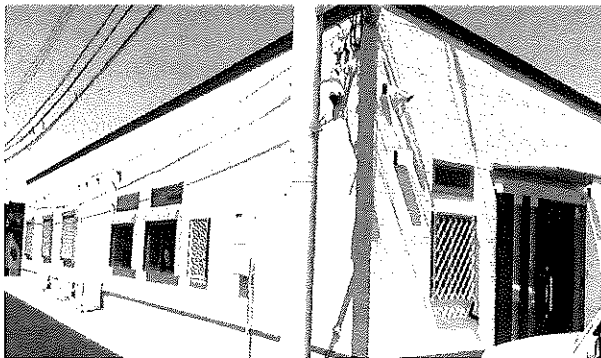
2017年度 (平成29年度) 収支決算報告書

収入の部		
科 目	金 額	内 容
前期繰越	2,457,175	
会費	540,000	
寄附金	2,485,000	
雑収入	2,136	
収入合計	5,484,311	
支出の部		
科 目	金 額	内 容
会費	60,000	会費返金(金丸様)
雑費	10,000	見舞金(梶原様)
借入金	2,000,000	長沢様
手数料	22,582	振込用紙印字サービス料・口座徴収料金
通信費	13,520	往復はがき代(総会案内状)
法人運営支援費	1,000,000	GH創設事業にかかる経費、施設老朽化に伴う修繕費等経費など
支出合計	3,106,102	
総計(収入-支出)	¥2,378,209	次期繰越(ゆうちょ銀行)
上記の通り2017年度(平成29年度)収支について報告いたします。		

ちいせいかつしえんじぎょうぶ
【地域生活支援事業部】

きょうどうせいかつえんじよじぎょう
共同生活援助事業

GreenHouse



しん 新グループホーム「なのか」

かんせい
ついに完成！

2018年5月15日、新しいグループホームが
建ちました。ホームの名前は「なのか」。「小
さな幸せ」が花言葉の「菜の花」が由来です。



「自分でできることは自分で」を目指して

今回、グループホーム「ひなた」の閉所に伴
い、なのかへ4名が入居、2名が府営住宅に
移動となりました。

引越し日が5月28日に決まり、利用者さん
たちは世話人や職員と相談をしながら荷造
りや片づけを始められました。

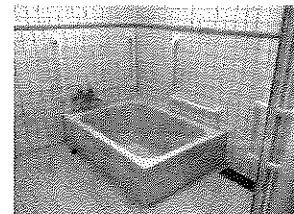
引越し後の荷解きでは、荷物の多い利用者
さんは片づけに何度もくじけそうになり、そ
の度に励ましあったり一緒に悩んだりを繰り
返し、夕食までには何とか全員寝起きできる
場所ができました。



引越しの流れを確認する利用者さん
カーテンや居室のベッドの場所、

だったり、利用者さんが本来持つ力を発揮
しづらい環境でした。

なのかはスペースが広くとられており、
利用者さんに合わせて手摺をつけたり、備品
をそろえたりできるため、利用者さんの力を
さらに伸ばすことのできる良い環境になっ
たのではないかと思います。



おもき 思い切ってリサイクルに出しました

Kさんは引越しをきっかけに苦手な断捨離に
取り組みました。部屋は見事すっきり！好
きな藤原竜也の写真も見つかって、どこに飾
るか悩みました。

かぐや 家具屋さんは「久しぶりで緊張したわー」

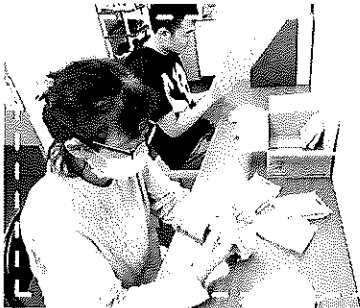
新しい物干し台を買いたいとお話があり、
Fさんと職員とで買い出しに行きました。
お会計時には手が震えるほど緊張されてい
ましたが、無事に物干し台を購入。今度はテ
レビ棚とベッドを買いに行くそうです。

今回の引越しは職員も学ぶところが多く、
特に、利用者さんの持っている力に驚かされ
ればなしでした。

既存のグループホームは、居室も共同ス
ペースも狭く、車椅子の方が自分で洗濯物を出
せなかったり、浴室に入るときに介助が必要

しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょう
就労継続支援B型事業 ラボーロ

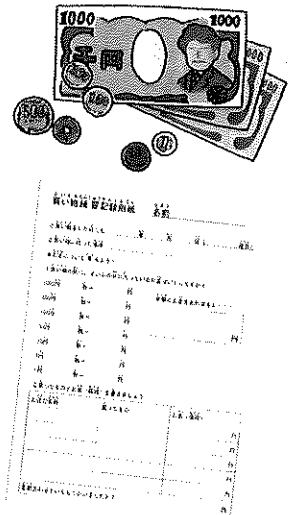
けいざぎょう とく
軽作業の取り組み



5月より、軽作業の取り組みを始めました。以前、まなび舎が取り組まれていたポーチ作業を行って
います。作業工程が多く、難しい作業もありますが、
一人一人が自分の担当を責任もって取り組んでい
ます！外部からのお仕事で納期もあり、店舗作業と
はまた違った難しさややりがいを経験する事が
出来ています。色々な作業工程が出来るようにな
ると、ご自身の自信ややる気にもつながっています。

か ものがくしゅう
買い物学習

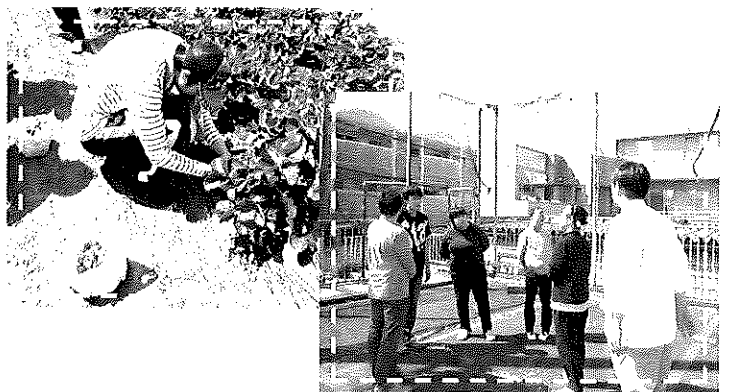
お金の勉強や買い物の時のお金の支払い方
などを学んでいます。ぴったりのお金を持って
いない時はどんな風にお金を支払えばいいの
か、持っているお金でその商品は買えるのか
など勉強しています。買い物学習では、実際
にお店に行き、お買い物の練習をしています。



かがいかつどう
課外活動



5月の課外活動は、いちごがりと総谷訓練を行
いました。天気もよく、いちごがり日和でした！
甘くておいしいいちごをたくさん食べてお腹い
っぱいになりました。午後からは総谷訓練を行
いました。火事がおきた時、地震がおきた時はど
こに避難するのか、どんな通報をしたらいいのか
などみんなで勉強しました。



さくねんど

昨年度ベストショット PART2

～これこれの取り組みの中で昨年度の成果を写真に収めてもらいました～



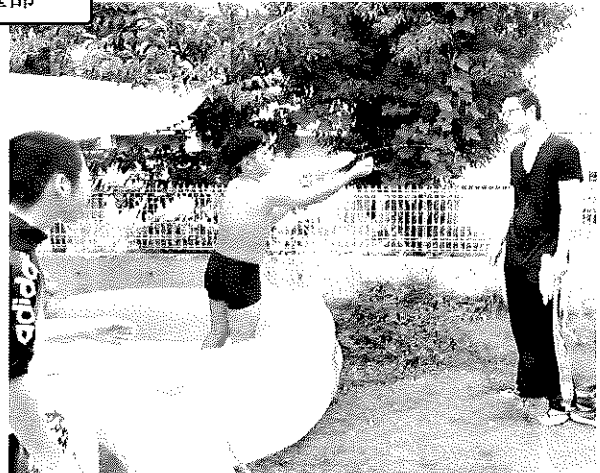
グループホーム

11月に UCC コーヒー博物館を見学した際の写真です。毎日飲んでいるコーヒーの歴史や作り方などを知ることが出来、コーヒー好きのメンバーさんも楽しんでくれました。勉強した後の試飲したコーヒーは、いつもより美味しく感じ、素敵な笑顔の写真がとれました。

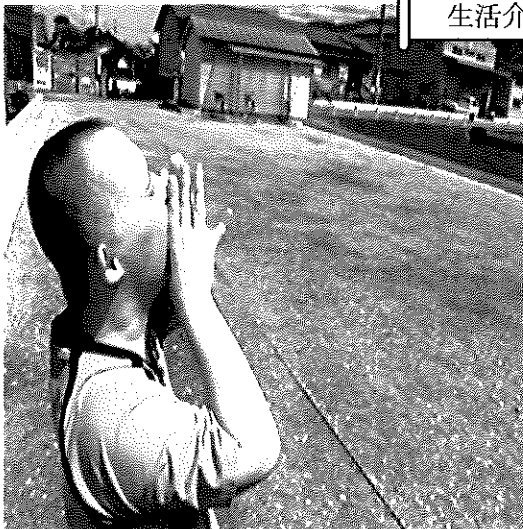


児童部

真夏の水遊び！合同でプールレクをした時の写真です。暑い気温の中、職員も子どもとびしょ濡れになって楽しく過ごしました！今年、昨年よりも多く水遊びを実施することが出来たので、たくさん子ども達が参加できました。



生活介護



取組の中で散歩に出かけた際の一枚です。夏の厳しさが和らぎ、始め快晴の空の下での散歩、冷房の効いた涼しい部屋も良いですが、自然と触れ合い季節を感じる事が出来て、外出の苦手なメンバーさんも気持ちよく過ごして貰えたひと時だったのではないのでしょうか。緑生い茂る山々に向かい大声で思いの丈を叫ばれました。



日本財団車両贈呈式 ～キャラバンお披露目会～

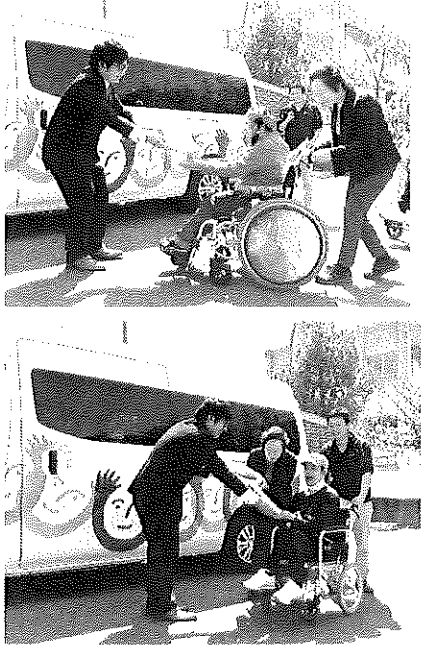
この度、日本財団様より福祉車両の配備にかかる補助金の交付を決定していただきキャラバンを購入致しました。3月26日(月)に無事に納車され、その感謝の意を表して4月13日(金)に車両贈呈式を執り行いました。

式には、納車していただきました日産大阪販売株式会社様、地域メディア取材としてやおコミュニティ放送株式会社様、株式会社八尾タイムズ様が御出席くださいました。当法人から評議委員の高山様、生活介護の利用者さんも参列くださいました。

日本財団様より、素敵な祝電をいただき当日拝読させていただきました。日産大阪様より、レプリカキーを贈呈していただきました。

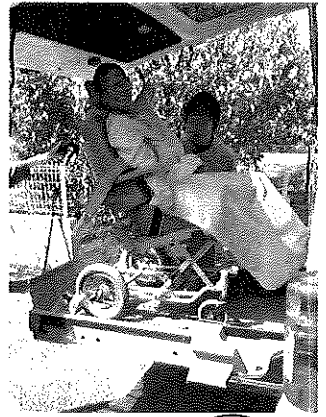
この日のために利用者さんと職員で手作りのレプリカキーも作成しました。普段の創作活動が活かされ素敵な鍵が出来上がり日産大阪の方も喜んでくださっていました。

利用者さんにも実際に乗っていただき試乗会もおこない、その際に日産大阪の担当の方に車両の特徴を紹介していただきました。



- ① 乗り降りしやすく角度を変えられることが出来る手すり！！
- ② 大きな車いすもそのまま乗車することが出来るリフト付！！
- ③ 車いすが最大4台乗車可能！！

などの特徴があり試乗した利用者さんも満面の笑顔でした。



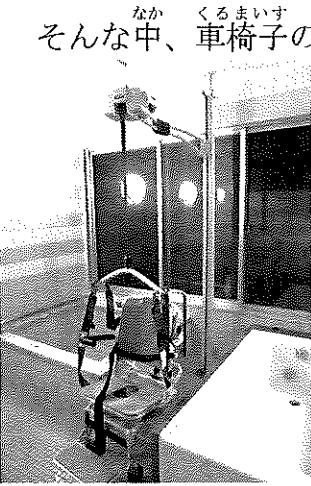
日本財団様
ありがとうございました！！



のここのり心地も乗りやすさも抜群で利用者さんからも喜びの声が聞かれています。大切に使用させていただきます！

～入浴用リフトを導入しました～

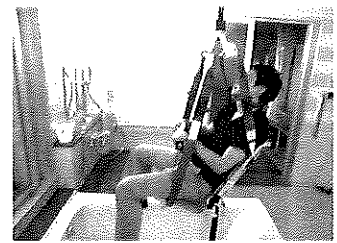
生活介護では入浴サービスが出来るようにと、浴室が完備されています。しかし、車椅子のご利用者が入浴できる設備が整っていなかった為、サービスの実施が出来ていませんでした。



そんな中、車椅子のご利用者から入浴のニーズが出てきました。生活介護であり、尚且つ身体障がいのご利用者が多い中で、このニーズに応えられないのはどうかといった職員の意見等もあり入浴用のリフトを導入することになりました。

もともと広い浴室であった為、リフトやシャワーチェアを使用してもゆとりある入浴をしてもらう事が出来ました。まだ始めたばかりの入浴サービスなので色々課題もありますが、「お風呂に浸かれて気持ちいい」といった嬉しい感想を出してくれています。

機械浴などの特浴とは異なるため、重度の身体障がいのご利用者の入浴サービスは難しいですが、入浴の幅が広がった事でこれからもより多くのニーズに応えられるように、職員一同向上心をもって支援にあたりたいと思います。



1984年8月20日 第三種郵便物認可 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

編集後記

「あなたの人生のBGM曲は、なんですか？」

*BGM=バックグラウンドミュージック

以前、車を運転中にラジオを聞いているとそんな企画がありました。自分を紹介する一曲(名刺曲)あなたはどんな曲をあげますか?という企画でした。

リスナーからは、自分が子どもの頃父親がよく歌っていた思い出の曲、同じ境遇(共感)する曲、落ち込んだ時に仲間と熱唱した忘れられない曲、何十年も好きなアーティストの曲を選んだ理由やその時の思い出と一緒にあげていました。

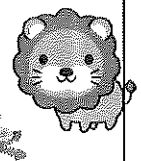
なんだか、面白い企画だなと思い私のBGMは何だろうとこれまでの人生思い起こしてみました。BUMP OF CHICKENの「ダンデライオン」が浮かびました。歌詞の内容が私の人生と似ていてきっと最期はこうなるだろうとも思う様な歌詞で、考えさせられました。同じように考えさせられる歌詞を持っている曲はいくつもありますが、この曲の様に自分の人生と同化するような曲はないので私のBGMです。

主人公は、サバンナの一匹のライオンで吊り橋を渡った先に出会ったヤツに、心の温かさを教えてもらい最期の瞬間も幸せを感じて悟という物語。

興味がある方は、一度聴いてみてください。

「あなたの人生のBGM曲は、なんですか？」

まくと 作本



【発行人】関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田町二二 東興ビル四階 《定価五〇円》



社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8-1
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail: office@popolo.or.jp

<http://www.popolo.or.jp>

ポポロの会

検索